

旭川のくだもの  
の  
特徴

## ◎もぎたて ◎美味しい ◎多品種

### もぎたての「贅沢品」

ちょっと車で郊外へ向かえばたくさんの果樹園が。34万人が暮らす道北のまち旭川は、豊かな自然や田園風景に恵まれたまち。市販品では味わえない、もぎたてをすぐに食べられる贅沢を身近に感じることができます。

### 厳しい気候が生み出す「美味しさ」

旭川は昼夜の寒暖差が大きいため、果樹の栽培に適した土地であると言われています。そこで育てられたくだものは、この厳しい気候に耐えようと、甘味と酸味のバランスのよい濃厚な味わいに成長していくのです。

### 品目・品種「いろいろ」

旭川では、さくらんぼ、りんご、なし、ぶどう、ブルー、プラム、ブルーベリーなど、いろいろなくだものが栽培されています。品種もいろいろあって、りんごはなんと40種類以上。果樹園の直売所ではここで紹介しているもの以外の品種にも出会えるかも。

#### 旭川のさくらんぼ



##### 佐藤錦

日本でいちばん多く栽培されている品種。肉質は緻密で、甘味と酸味のバランスが良いさくらんぼです。

● 収穫時期: 7月上旬~7月中旬



##### 紅秀峰

果実は大きめで、形は楕円形。酸味が少なく甘味が濃厚なさくらんぼです。

● 収穫時期: 7月中旬~7月下旬



##### 南陽

果実は大きく、果肉はやや硬めの品種。ジューシーで甘味もたっぷりです。

● 収穫時期: 7月中旬~7月下旬



##### 月山錦

黄色い見た目が珍しい、粒が大きなさくらんぼ。果肉はやや硬めです。酸味が少なく甘さも強め。

● 収穫時期: 7月中旬~7月下旬



ぶどう



なし



プラム



ブルーベリー



ブルーン

#### 旭川のりんご



##### つがる

旭川で最も多く生産されている品種です。甘みが強いのが特徴。学校給食にも使われるなど、人気の高い定番のりんごです。

● 収穫時期: 9月下旬~10月上旬



##### ひめかみ

糖度と酸味が高く、完熟すると蜜がしっかり入ります。果肉は加熱しても煮くずれしにくいため、加工にも向いている万能選手です。

● 収穫時期: 10月中旬~10月下旬



##### 紅将軍

果肉はやわらかめで、完熟すると蜜が入ります。早く収穫できる「ふじ」の仲間で、「早生ふじ」と呼ばれる品種のひとつです。

● 収穫時期: 10月中旬~10月下旬



##### トキ

甘みが強く、シャキシャキとした食感が楽しめる黄色いりんご。全国的にも流通量が少なく、今注目のイチオシ品種です。

● 収穫時期: 10月中旬~10月下旬



##### ぐんま名月

群馬県生まれの黄緑色の品種です。外観はあまりよくありませんが、蜜入りのみずみずしい果肉が特徴の甘いりんごです。

● 収穫時期: 11月上旬



##### シナノゴールド

その名のとおり、鮮やかな黄色が特徴のりんごです。果汁が多く、甘みも酸味も強いので、生食はもちろん加工にも向いています。

● 収穫時期: 11月上旬